



【ご挨拶】

コロナ禍における活動制限の中、静岡県の審判員の皆様には審判活動や自カテゴリーの運営など多大なるご協力をいただき誠に感謝申し上げます。感染対策を徹底して引き続き活動へのご協力よろしくお願いたします。

さて、今回このような通信を出ささせていただきました背景として静岡県の審判員の裾を広げることと強化活動を報告し、ライセンスアップを目指したいという方が増えることを目的としております。

23年度はA級に横井泰人さん(U-15)、青木紀江さん(U-15)、勝呂真帆さん(社会人)をはじめ、B級6名、C級29名、D級119名の方が新たに昇格したライセンスを付けて活動いたします。今まで以上に審判の世界が盛り上がっていくことに期待しています。

本通信は静岡県内で登録している審判員全員に配信致します。審判活動の一助になればと思っておりますので温かい気持ちでご拝読願います。静岡県の審判技術向上が全国でNO1だと言われることを目指していきます！

2023年度 審判委員会組織について

2023年度は下記の組織にて審判委員会を運営していきます。

◆担当◆

役職	氏名	ライセンス
審判委員長	井出 啓太	S
副委員長	浅野 慶太郎	S
副委員長	木下 晋一	A

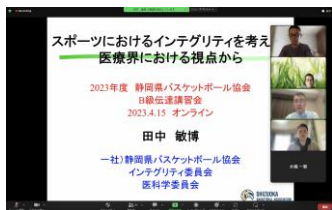
役職	氏名	ライセンス
社会人連盟審判長	木下 晋一	A
U-18 審判長	深澤 祐介	B
U-15 審判長	美澤 将史	B
U-12 審判長	水嶋 一範	A
U-18以下担当	佐原 佳世	A
3X3担当	河合 拓治	A
IR長・講習会担当	浅野 慶太郎	S
障害者BB担当	渡辺 徹	B
女性担当長	杉山 千華	A
(副)女性担当	勝又 志織	S
女性担当	勝呂 真帆	A

◆部署◆

役職	氏名	ライセンス
総務	木下 晋一	A
(副)総務	水嶋 一範	A
財務	大坂 裕寿	B
(副)財務	佐原 佳世	A
広報	杉山 千華	A
(副)広報	勝呂 真帆	A

4/15 B級伝達講習会

4月15日(土)にB級伝達講習会をリモートにて行いました。審判長挨拶、A級昇格者挨拶、B級昇格者挨拶、ルール変更説明と県バスケットボール協会田中先生を招聘してインテグリティ研修会を行いました。



【インテグリティ研修会】

インテグリティとは「誠実」「真摯」「高潔」などの概念を意味する言葉です。医療界でも近年、患者さんやご家族の方に包み隠さず病状を説明し真摯に向き合う姿を目指していると話いただきました。ゲーム中は毅然とした態度が必要ですが、審判としての在り方・振る舞い方を改めて考えさせていただき良い機会となりました。

【主なルールの変更点】

- ① ブザーと同時にファウルが起こったときは最低でも0.1秒(審判判断)が表示されます。
- ② 前後半で攻める方向が今までと逆になります。
- ③ アンスポーツマンライクファウル(C5)がスローインファウルとなります。
→ チームファウルに関係なくフリースロー 1 本。チームファウルに計算。
→ ファウルが起こった近くからスローイン
- ④ アンスポーツマンライクファウル(C4)の概念が追加
→ パスされ空中にあるボールは、ファウルがなければ、進行しているプレイヤーによってコントロールされることが想定できる場合
- ⑤ シリンダーファウルの追加
→ 止まっているプレイヤーに対してシリンダーを超えたDFをするファウル



DFがOFのシリンダー内に入っ
てコンタクトを起している
ケース
→ パーソナルファウル
(イーガールシリンダー)



審判のシグナル

- ① コール
- ② その場でシグナル
- ③ TOLレポート

